

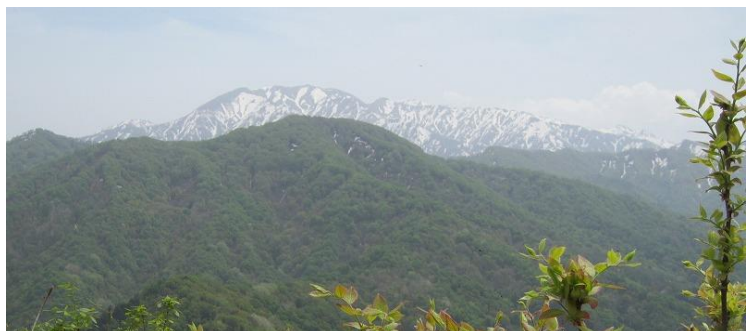
コース7 むれさん 牟礼山

リーダー CL K.S SL T.K
 実施日 令和6年4月27日(土)
 天候 晴れ
 グレード B
 参加者 17人(男性4人 女性13人)
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所		7:25	新津駅3名乗車、予定より早めに出発
道の駅「胎内」	8:50	9:10	休憩、登山装備、胎内観音様に安全祈願
牟礼山登山口	9:20	9:25	30分近く早く登山開始
登山道分岐	10:00	10:05	杉林の巡視路から登山道へ、急登が続く
牟礼山頂上	11:15	12:15	飯豊連峰を眺め、昼食、集合写真
登山道分岐	13:15	13:20	急坂を難なく下る
牟礼山登山口	13:55	14:10	全員遅れもなく到着
道の駅「加治川」	14:40	15:15	休憩、買物
秋葉区役所	16:15		予定より45分早く到着、新津駅に3名

山行等概要(幹事のコメント)

- 天気は予報通りの晴れ、17名全員集合にて予定時間より早めに出発。
- 途中道の駅「胎内」にて、登山靴に履き替え登山準備し登山口に到着。
- 準備できしだい第1班~3班、順次スタートする。最初は鉄塔巡視路にて比較的道幅も広く杉植林の中を進む、直射日光も差し込まない静寂な道が続く、時折イワウチワ、カタクリの残党がちらほらと目を楽しませてくれる。
- 鉄塔1・2を過ぎて分岐点に到着、ここから登山道に進入、景色も一変しブナ、コナラ、マツなどの雑木林となり強い日差しが差し込み汗が噴き出てる、細く曲がる急登を一步いっぽ進む。
- 時折吹く春風とミツバツツジ、オオカメノキ、山桜、ツバキなどが彩り疲れた身体を癒してくれる。また頂上近くでは遅咲きのイワカガミ、カタクリなども鑑賞できてラッキーでした。
- 頂上では残雪の飯豊連峰が眼面に迫り、右手には二王子岳を望む大パノラマを堪能しながらのランチタイムとなる。• 登山スタートから徐々に気温も上がり、この時期としては異常の高温となる。熱中症などの対策でこまめな休憩、給水に心掛け誰一人遅れることなく無事下山することができました。



- 復路は、道の駅「胎内」が混雑にて急遽変更して、リニューアルなったばかりの道の駅「加治川」で休憩する。
- 皆様の健脚とご協力にて、予定通り無事に山行を終えることができました。”感謝”申し上げます。

牟礼山に参加して

1791 S.N

4月27日 絶好の登山日和。予定時刻より早めに出発。こういう日はリーダーもルンルンであろう。

登山口でバスを降りる。よし頑張るゾッ! と気合いをいれる。いつもの事ながら先輩方に元気をいただき、一歩いっぽ進む。

足元を気にしながら登って行くと鉄塔の足が目に入る、見上げるとその大きさに驚く、「プロジェクトX」を想像してしまう。

中々の急登が続く、根っ子に引っかかって転ばぬように気をつける。顔を上げて深呼吸、新緑が眩しい山桜が咲いてくれる。足元には、イワカガミ、スミレ、なごりのカタクリ、目線の先にはオオカメノキの白い花、ウグイスの鳴き声が耳に優しい。

頂上は、まだかまだかと思いながらも頑張る、へっへっになりながらやっと頂上に着きました。日差しが強く、暑い。

360度の眺望、雪の残る飯豊はいつものながらの迫力。思い思いの場所でのランチ、私は日焼けを気にしつつ、暑い日差しを受けながら食べました。

さて、エネルギーも補給したし頑張って下りましょう。

それにしても緑が眩しい、遠くに大枝を広げたピンクの桜が見えました。ありがとうございますと伝えたい。

無事、下山出来ました。今回も先輩方に花の名前、山歩きの楽しさを教えていただきました。“ありがとうございました”

